



2024年3月1日

株式会社くうねあによる 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、株式会社くうねあ(本社:広島県広島市、代表取締役 堀江 宗巨)に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【企業概要】

会社名	株式会社くうねあ
所在地	広島県広島市安佐南区祇園4丁目7番3号
代表者	堀江 宗巨
業種	保育業
事業内容等	子育て応援サービスの提供
サステナビリティ経営方針 【詳細:別紙1】	「三方よし」の経営理念のもと、従業員の物心両面の幸福を追求してまいります。また、子育てしやすい社会の実現に向けたソーシャルビジネスを推進し、世の中に貢献してまいります。 【重要課題】 1. “食う”から子どもを育てる 2. 子育てをつらくしないために 3. 自ら強く生きようとする力を持った人になるために 4. “好き”から“楽しい”へ子育てしやすい社会の実現に向けて 5. ひとりで悩まない子育てを

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙2をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。
持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社 広島銀行
営業企画部 法人企画室
TEL (082)247-5151 (代表)

株式会社 くうねあ の サステナビリティ 経営方針

Message :

「三方よし」の経営理念のもと、従業員の物心両面の幸福を追求してまいります。また、子育てしやすい社会の実現に向けたソーシャルビジネスを推進し、世の中に貢献してまいります。

持続可能な 社会の実現へ

社会価値・経済価値創出

目標値

2027年
食育健康アドバイザー20人
2027年
幼児食マイスター 20人



飢餓をゼロに



すべての人に福祉を



質の高い教育を



職員・子育て世代に働きがいを



地域社会との共生

2024年
子育て情報発信事業の
本格稼働

2025年
子育て塾の開設

2026年
キャリア支援制度導入
2026年
学童保育事業の常時稼働

2025年
古民家プロジェクトを強化
「食育事業」「子育て塾」「学童保育」
3つの事業を開始

事業活動

マテリアリティ

取組方針

1. “食う”から
子どもを育てる

食事や離乳食について、
専門的な人材育成を強化

2. 子育てを
つらくしないために

・ファミリーケアビジネスの
強化
・子育ての専門的な知識・経験を
社会に還元

3. 自ら強く生きようとする
力を持った人になるために

子育て世代に子育てに
関する知識を提供

4. “好き”から
“楽しい”へ
子育てしやすい社会
の実現に向けて

・職員の将来になりたい姿を
実現するキャリアアップ支援
・学童保育事業を通じて、
働く世代の負担を軽減

5. ひとりで悩まない
子育てを

地域共生社会発展のため、
古民家プロジェクトを強化
し、子育て情報を対面発信

経営資本

財務資本
自己資本比率
20%

物的資本
5つの保育園運営

人的資本
経験豊富な保育士
11名の管理栄養士

知的資本
当社の歴史を刻んだ
バイブル

関係資本
信頼がおける
くうねあブランド

ミッション

- ・社員が幸せを感じる会社をつくる
- ・会社の永続による人類・社会の進歩発展への貢献

ビジョン

経営理念

バリュー

- ・子どもが主体
- ・「遊び」と「対話」が主体
- ・スタッフが学ぶ

プリンシプル

- ・「子どもの情緒の安定」と「人格形成の素地づくり」
- ・「保育の質」と「子育て支援」の最適調和

外部環境

マクロ環境

- 社会 : 共働き世帯の増加による教育・保育ニーズの高まり
少子化進行に伴う乳幼児減少
- 政治・経済 : 民間企業の積極的な保育事業の参画による競争激化
- 技術 : 保育士不足
- 自然 : 新型コロナウイルス等のパンデミック発生による事業機会減少

ミクロ環境

- 顧客 : 顧客ニーズの多様化に伴う、競争激化
- サプライヤー : 大手企業の積極的なタイアップによる事業機会増加
- 競合 : 大規模事業者による寡占化

「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 となる 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は、希望に応じて当行ホームページにてニュースリリースも可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円 (消費税込)